

この度はお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用下さい。お読みになった後は、大切に保管して下さい。

安全上のご注意

	誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	誤った取扱をすると、人が傷害（※1）を負ったり物的損害（※2）の発生が想定される内容を示します。

※1 傷害とは、治療に入院や長期の通院等を要しない、けがや火傷、感電等をさします。
 ※2 物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットにかかわる拡大損害を示します。

	禁止（してはいけないこと）を示します。		強制（必ずすること）を示します。
--	---------------------	--	------------------

警告	
	・絶対に分解・修理・改造は行わない。 ※感電や思わぬけが、製品の故障に繋がる恐れがあります。
	・子供等取扱に不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。 ※火傷や感電、思わぬけがの原因となります。 ・コードや プラグを破損するようなことはしない。 ※感電・ショート・火災の原因となります。 ・コードが痛んだりコンセントの差し込みが緩い時は使用しない。 ※感電・ショート・火災の原因となります。 ・直火や電気ヒーター・電磁調理プレートなどの上にのせない。 ・本体を傾けたり、ゆすったりしない。 ・注ぎ口をふきんなどでふさがない。 ・本体を転倒させない。
	・プラグは根元まで確実に差し込む。 ・必ず交流 100V で使用する。 ・プラグのほこり等は定期的にとる。 ・フタを確実に閉める。 ・必ず本体についての水分を拭き取り台座にセットする。 ※感電の原因となります。 ・MIN(最少容量)以上、MAX(最大容量)未満の間で本体に水を入れる。 ・コードの取扱は下記の内容を守る。 <ul style="list-style-type: none"> ●コードを本体に巻き付けない。 ●コードをドア等で挟まない。 ●コードの上に物を置かない。 ●コードを過度に曲げない。 ●コードをきつく束ねたり結んだりしない。 ●コードをねじらない。 ●コードを引っぱってプラグを抜かない。(必ずプラグ部分を持って抜いて下さい。) ※コードの誤った取り扱いが断線火災事故に繋がる恐れがあります。 コードはゆったりと束ね、台座から出るコードは無理なく延ばす。 コードをきつく巻いたり結んだりしない。台座から出るコードを過度に曲げたりしない。
	・本体や台座に水をつけたりかけたりしない。 ※感電・ショート・火災・故障の原因となります。
	・濡れた手でプラグの抜き差しはしない。 ※感電の原因となります。

注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品を本来の使用目的以外には使用しない。 ・子供の手の届く場所に保管しない。 ・空焚きはしない。 ・沸騰中、沸騰直後はハンドル以外の部分に触らない。 ・湯沸かし中は台座から本体を外さない。 ・ストーブやガスコンロなど熱源の側で使用しない。 ・水以外の物を入れて使用しない。 ※中身が吹き出して火傷の恐れがあります。 ・沸騰後お湯を注ぐ際は指をプッシュボタンの上にのせない。 ※プッシュボタンを押してフタを開けると、高温の湯気が出て火傷をする恐れがあります。 ・熱に弱い敷物の上やカーテン等可燃物の近くで使用しない ・電源が ON の状態で側を離れない。 ・破損したら使用しない。 ・不安定なところで使用しない。 ・タコ足配線はしない。 ・湯沸かし中は移動させない。 ・壁や家具の近くで使用しない。
	<ul style="list-style-type: none"> ・お手入れは本体と台座が完全に冷めてから行う。 ・フタを閉める際は指をはさまないよう注意する。 ・移動する時はハンドルを持つ。
	・使用時以外はプラグをコンセントから抜く。

使用上のご注意

内容を守らないと製品の動作に問題が生じたり製品本体の故障や劣化に繋がる注意事項、又その他の注意を示します。

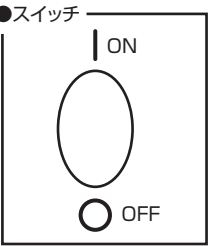
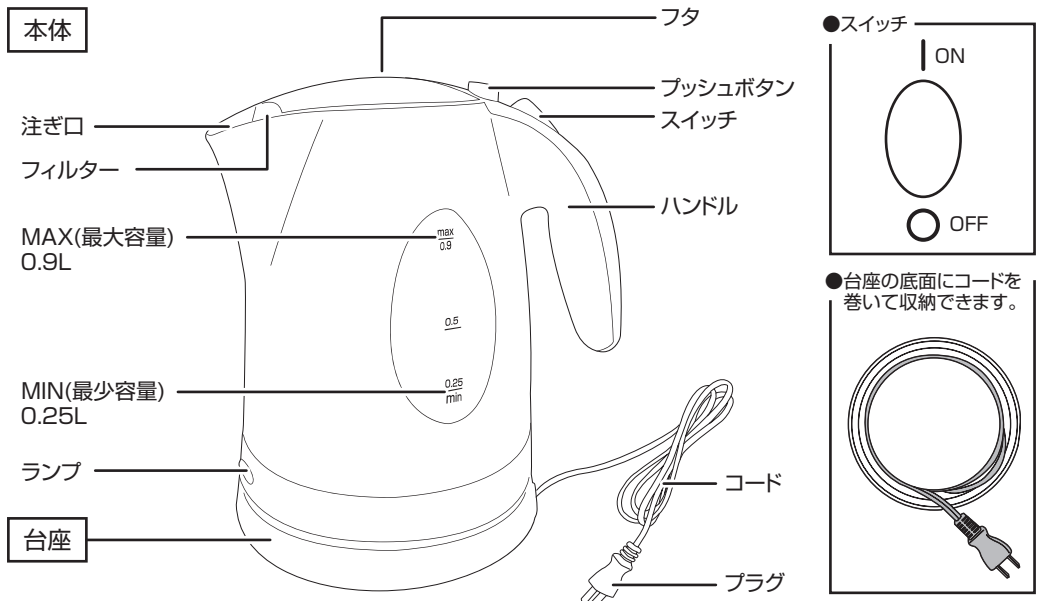
- 続けて使用する場合は、一度本体と台座を冷ましてからご使用下さい。
- ご使用の際は必ずフタをしっかりと閉めて下さい。
※フタがしっかりと閉まっていないとオートオフ機能が動かない場合があります。
- ご使用当初、プラスチック臭を感じるがありますが、水質への影響はありません。臭いは使用回数を重ねるうちに無くなります。
- 本製品に保温機能はありません。沸騰後は、必ずプラグをコンセントから抜いて下さい。
- 水を入れたまま放置しないで下さい。
- 高温になる場所、湿気が多い場所、直射日光の当たる場所への設置や保管・放置はしないで下さい。
- 落とす・ぶつける等、製品本体に強い衝撃を与えないで下さい。
- お手入れの際のシンナー・ベンジン等の揮発性有機溶剤のご使用はおやめ下さい。
- この製品は一般家庭用です。業務用又は他の用途でのご使用はご遠慮下さい。

仕様

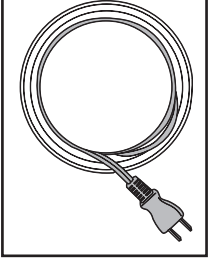
※商品の仕様及び外観等は、予告なく変更することがあります。

寸法	約W20×D14×H20cm(台座セット時)	材質	PP ステンレス
電源方式	交流式	定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz	定格消費電力	800W
定格容量	MIN(最少容量):250mL MAX(最大容量):900mL		

各部名称



●台座の底面にコードを巻いて収納できます。



ご使用になる前に

- ご使用の前に、MAX(最大容量)まで水を入れて2~3回煮沸消毒を行って下さい。(使用方法参照)
- ご使用当初、プラスチック臭を感じるがありますが、水質への影響はありません。臭いは使用回数を重ねるうちに無くなります。

使用方法

- 1 台座に本体をのせる前に、プッシュボタンを押してフタを開けMIN~MAXの間で水を入れます。
※水量はMIN(最少容量)で0.25L、MAX(最大容量)で0.9Lです。規定量以上、以下でのご使用はおやめ下さい。
- 2 本体のフタをしっかりと閉めます。
※フタを閉める際は指をはさまないようご注意下さい。
※フタがしっかりと閉まっていない場合オートオフ機能が動かない場合がありますのでご注意下さい。
- 3 本体を台座にセットします。
※必ず本体側面や底面・台座について水分を拭き取ってから台座にセットして下さい。水分が残っていると、感電やショートの原因になりますのでご注意下さい。
- 4 プラグをコンセントに差し込みます。
- 5 スイッチ (I) を押して電源をONにします。
↳ ランプが点灯します。
※電源をONにした状態で側を離れないで下さい。
※沸騰中、沸騰直後は本体と台座が高温になります。ハンドル以外の部分に触れないで下さい。
※電源スイッチをONにしても稼働しない(ランプが点灯しない)場合は、台座と本体の間に物等が無いか確認し、本体を台座にセットし直して下さい。
※お湯が沸く前に電源をOFFにする場合は、スイッチを押して(O)に切り替えて下さい。
- 6 沸騰すると自動で電源がOFFになり、スイッチが(O)に切り替わります。
↳ ランプが消灯します。
※お湯が沸騰するまでの時間は、使用環境(水量・水温・室温)などによって多少異なります。

- 7 プラグをコンセントから抜きます。
※沸騰後お湯を注ぐ際は指をプッシュボタンの上にのせないで下さい。プッシュボタンを押してフタを開けると、高温の湯気が出て火傷をする恐れがあります。
※本製品に保温機能はありません。
※目盛りは目安です。正確な容量ではありません。
※沸騰直後は本体・台座が高温になります。ハンドル以外の部分に触れないで下さい。
※使用後はお湯を残さず排水し、本体内部を空にして下さい。

空焚き防止機能について

本体に水が入っていないままスイッチを (I) ONにすると、自動的に通電がOFFになる機能です。空焚き防止機能が動くとき、ランプが消灯し通電が切れます。スイッチは (I) ONのままなので、(O) OFFへ切り替えプラグをコンセントから抜き一度本体と台座を冷ましてから再度ご使用下さい。 ※空焚きを繰り返すと故障の原因になりますのでご注意下さい。

お手入れ方法

- ※必ず本体と台座が冷めてから行って下さい。
- ※必ずプラグをコンセントから抜いた状態で行って下さい。
- ※本体や台座に水をつけたり、かけたりしないで下さい。

- 本体・台座は、水で濡らし硬く絞った柔らかい布等で汚れを拭き取って下さい。

- フィルター
取り外し方…本体をしっかり押えて、網の部分を避け図1のように後ろから軽く押し上げ取り外します。

- 取り付け方…本体をしっかり押えて、網の部分を避け図2のように「カチッ」と音がするまで押し込み取り付けます。

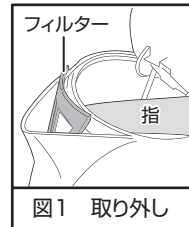


図1 取り外し

図2 取り付け